

わが国経済は、グローバル金融危機の影響を受けて、企業の経済活動は急速に縮小し、景気のさらなる後退が予想されます。

本所では、地域中小企業を取り巻く厳しい経営環境を深く認識し、来るべきチャンスに向けた準備期間となるよう地域経済の体質強化への取り組みと柔軟性を持った事業展開により、会員事業所の経営課題解決に向け総力を挙げ支援してまいります。

【重点事業】

## 不況を克服するための積極的な経営支援

1. 金融機関等との連携による資金繰り支援
2. ものづくりフェア・商談会等を通じた受注開拓・営業活動支援
3. 雇用安定のための助成金活用・人材育成など労働問題の課題解決支援
4. 緊急景気対策を活用した地域の消費拡大と循環型まちづくり支援

### ＝ひとづくり＝

明日の企業を担う人材育成

#### ○実践型現場力の育成と創業支援

－人材育成プログラム体系を拡充し、次世代経営者、変化に即応できるリーダーおよび専門的スキルをもった人材育成コースを強化するとともに、新たな事業に挑戦する起業家への支援を進める。

### ＝まちづくり＝

人が繋がり、まちが賑わう

#### ○コンパクトシティの実現に向けて

－中心市街地活性化協議会による基本計画の推進、ならびに出会いの駅おかざき推進協議会を通じた南部のまちづくり展開事業を実施する。

#### ○食と観光、活力ある小売業によるまちづくり

－まちづくり型ファーマーズマーケットの定着化と地域の魅力を引き出した観光文化都市としての核づくりを進める。同時に、個性豊かな小売業を育成し、まちの魅力を高める。

### ＝ものづくり＝

技術力向上による競争力強化

#### ○技術力・専門性向上による競争力強化支援

－生産現場改善、技能・固有技術等技術力の向上による競争力強化支援を図るとともに、瞬発力と連携力を高め、新たな事業領域への進出を支援する。

### ＝組織基盤強化・会員サービス＝

会員と歩む商工会議所へ

#### ○会員交流の推進

－企業、業界が抱える課題解決・交流の場としての部会活動の展開と、委員会・研究会活動を通じて会員の声を集約し、経済団体としての提案力を強化する。

#### ○会員サービスの向上

－各種共済・保険制度の運用、健康増進事業の拡充等会員企業福利厚生制度の強化、ならびに積極的な広報活動を通じた企業間連携強化を進める。

## 地域経済の活力を取り戻そう

# 不況を克服するための積極的な経営支援

## 1) 金融機関等との連携による資金繰り支援

急激な景気後退により、売上減少や収益の悪化など経営が悪化している中小企業等に対する金融支援の強化を図るため、様々な金融施策の利用促進にむけて適正・適切な相談・指導業務にあたる。

### ＝アクションプラン＝

－地元中小企業の金融・資金繰り状況を常に把握し、国・県・市ならびに金融機関との連携を密にとり、施策の情報提供、融資・月々の返済額の軽減、返済条件の変更、信用保証の斡旋・仲介等、これらのために必要な経営改善計画づくりを支援する。

## 2) ものづくりフェア・商談会等を通じた受注開拓・営業活動支援

売上高の大幅な減少を食い止めるべく、既存顧客の確保とともに、県外・国外市場の新規開拓ならびに他業種・業界とのマッチングを企画・支援し、ビジネスチャンスの拡大支援に取り組む。

### ＝アクションプラン＝

－アライアンスパートナー発掘市、西三河地域商談会、中小企業総合展等の専門展示会・商談会への出展支援ならびにビジネス大賞・元気なモノ作り中小企業300社等への申請・認定支援に取り組む。  
－販路・受注先開拓に向けた技術力向上支援として、各種技能・技術講座を実施し、新たな技術開発・優秀な技能定着を支援する。  
－平成22年度開催予定の岡崎ものづくりフェアに出展、取引成約率を上げるため、「計画→準備→実施→フォロー→検証」までを支援する。

## 3) 雇用安定のための助成金活用・人材育成など労働問題の課題解決支援

雇用情勢の急激な悪化による雇用調整などの動きに対応するため、雇用安定の助成金活用支援や支援施策の情報提供を実施するとともに、現在抱えている人材の効果的かつ実践的な育成支援に取り組む。

### ＝アクションプラン＝

－労働局、ハローワーク等関係諸機関と連携し、昨年12月に創設された「中小企業緊急雇用安定助成金制度」の情報提供ならびに適正な活用を支援する。  
－ジョブ・カード制度を活用したOJT、OffJTを効果的に組み合わせた育成プログラムを構築し、実践的な人材育成を支援する。  
－労働時間に関わる諸問題への解決を支援する。

## 4) 緊急景気対策を活用した地域の消費拡大と循環型まちづくり支援

景気後退で消費が伸び悩むなか、国等が実施する緊急景気対策を岡崎市と連携して実施し、市内の消費拡大と地元事業所の活性化に取り組む。

### ＝アクションプラン＝

－一定額給付金に対応したプレミアム付商品券を岡崎市と連携し発行する。また本所の事業やその実施時期なども、効果的な消費拡大や地元事業所の活性化に結びつくよう実施する。さらには、商品券発行事業を契機に本所が取り組んでいる地産地消を軸とする地域循環型まちづくりの推進を図る。

# ひとつづくり：明日の企業を担う人材育成

## 1) 実践型現場力の育成と創業支援

1. 人材育成プログラム体系を強化拡充し、次世代経営者、変化に即応できるリーダーの養成等階層別、人事労務・財務管理・営業等分野別の講習会・研修会を実施する。
2. 共通の課題解決に向けた研究会活動を中心とした現場革新、経営戦略を構築しうる現場リーダーの育成ならびに検定他各種スキルアップを図る自己啓発プログラムを通じた専門的技能者育成の支援
3. 職業訓練を通じた「ジョブ・カード制度」の普及に向けた継続的な取り組みの実施
4. 岡崎工業高校とタイアップした「クラフトマン事業」での企業内実習ならびにインターンシップを通じ、次代のものづくり人材の育成への支援

## 2) 今こそ、チャンス！優秀な人材と新たな労働力の確保支援

1. 新規学卒者、中途採用、中高年齢者等求人情報提供事業の拡充
2. 若年労働力と企業OB等のベテラン労働力の確保ならびに活用戦略の構築支援
3. 日系人をはじめとする外国人労働者の採用支援ならびに研修・技能実習制度の改正動向に合わせた雇用対策の研究
4. 無料職業紹介、人材派遣事業などの新たな求人支援事業実施の検討

## 3) 生産性を向上させる労働環境の整備と人材の定着化支援

1. 労働時間マネジメントの改革・改善支援
2. “仕事の充実”を目指した従業員満足度向上、新たな評価制度の研究ならびに社内労働環境整備の支援
3. 人事システム・雇用環境等の調査研究および各種法改正への対応や雇用管理制度の改善等に関する情報提供の充実

＝ひとつづくり事業＝

- ・簿記、販売士、珠算、福祉住環境コーディネーター等各種検定試験の施行ならびに検定事業に係る実務講座の実施
- ・インターンシップ制度への支援
- ・創業支援講座の開催、インキュベート入居者の支援
- ・青年部、女性部活動による若手経営者、女性経営者の育成支援
- ・労働保険事務組合、建設業一人親方労災組合の運営
- ・岡崎地区外国人雇用管理推進協議会の運営
- ・ビジネス実践型語学講座の実施

# ものづくり:技術力向上による競争力の強化

新

## 1) ものづくり基盤技術の高度化、技術力向上による競争力強化

1. 製品ライフサイクルの短期化やグローバル競争の拡大等事業環境変化に対し、「各ユーザー産業の求める技術」、「各ユーザー産業の求める技術の開発研究」の研修会を開催し、川上・川下間のネットワーク構築に向けた取組み推進を支援する。
2. 企業が有する技術に磨きをかけ、生産技術を軸にした商品・製品力強化に繋げる支援として、岡崎ものづくり推進協議会のメンバーでもある研究機関などの支援機関をはじめ、中部圏内に集積する大学・高専・工業高校等と連携した産学マッチングや共同研究を支援する。
3. 団塊世代の大量退職や雇用環境の多様化等社会構造変化に対し、基盤技術の継承・維持に向けた人材育成を支援するとともに、先代が積み上げた研究成果・ノウハウ等の知的財産を保護・活用する取組みを支援する。
4. これら技術の高度化に必要なIT化や設備投資、研究開発の促進を施策活用ならびに円滑な資金調達による支援を充実する。

## 2) 企業個々の経営課題解決支援

1. 個別企業や創業者・起業家への重点的支援を実行する。
2. 個別企業の多様な課題に的確に対応するため、企業経営者や専門的知識を有する民間支援人材、大学研究者等との人的ネットワークを強化し活用する。

## 3) 岡崎地域ものづくり事業所の環境整備の検討

1. 研究開発型企業や高度基盤技術を有する企業の集積を図るため、共同研究支援・試験研究支援機関の配置を検討する。
2. 大規模工場やその関連工場の誘致、住工が混在状態にある市内中小企業の受け皿づくりを検討する。

＝ものづくり事業＝

- ビジネス大賞を通じ、次代をリードする優秀なビジネスモデルの発掘・表彰
- 岡崎発プロジェクトX活動成果“走査型電子顕微鏡”の開発促進
- 創業塾を開催し、ビジネスプランの策定指導、創業融資の斡旋実施
- マル経融資をはじめ資金調達の支援強化と融資先企業への継続指導強化
- 景気動向調査をはじめ各種調査結果を開示し、経営情報としての活用支援
- 経営安定特別相談室の運営、専門相談事業の強化
- ISO9001、14001シリーズの共同認証取得支援
- 廃棄物・リサイクル対策などの環境問題に関する啓発活動の実施
- 電子証明書、貿易証明書の発給、取次 他

# まちづくり：人が繋がり、まちが賑わう

## 1) 都心ゾーンの再生

1. 岡崎市中心市街地活性化基本計画の円滑な推進と、出会いの駅おかざき推進協議会により、南部地域の新たな課題対応を図る。
2. 図書館交流プラザりぶらや岡崎げんき館と共生する商業機能誘導と岡崎ジャズストリート実施など、文化の薫りあるまちづくりを推進する。
3. 岡崎市が整備を進める東岡崎駅周辺整備等諸事業への協調。

## 2) 個店・商店街の新しい活動支援

1. 地域力連携拠点事業を活用し、小売店が直面する課題に対してワンストップできめ細かに支援する。
2. 経営者の高齢化や後継者不足とともに、少子高齢化や経済の成熟化による消費の伸び悩みなど、商店街を取り巻く経営環境が厳しさを増すなかで、街ゼミや電車通り5商店街活動にみられるような、共通した課題の解決に向けて自主的に取り組む活動に対し支援する。

## 3) 食・観光によるまちづくり

1. まちづくり型ファーマーズマーケットを定着化し、地産地消のまちづくりを推進する。
2. 前項の一環として、三河産の農産物を使用した加工食品や飲食店を認定する地産地消セレクション制度への登録を呼びかけるとともに、地元消費者に認定制度のPRを実施する。
3. 二十七曲りや八丁味噌など地域固有の観光資源の活用推進により、観光文化都市としての核づくりを進める。

＝まちづくり事業＝

- コミュニティサテライトオフィスの運営
  - 街情報ステーションの運営
  - おかざき匠の会活動支援
  - 21世紀を創る会・みかわ活動支援
  - よさこい踊りによるまちづくり活動支援
  - 土産品開発、食べ歩きラリーの実施
- 他

# 組織基盤強化・会員サービス： 会員と歩む商工会議所へ

## 1) 会員交流の推進

1. 商工会議所の基本組織である部会活動を積極的に展開し、会員間連携強化を図るとともに企業・業界が抱える課題解決ならびに交流の場づくりを進め、各業種・業界振興に向けた事業活動を推進する。
- 新 2. 会員交歓会・ビジネス交流会の開催と併せ、部会・研究会活動への参加を促し、情報交換や他業種との交流機会を創出することで、人脈づくりから同業・異業種企業間ネットワークの構築を支援する。
3. 会員交流拠点となる本所会館機能の維持・拡充とともに、新たな産業交流拠点整備の検討。

## 2) 会員サービスの向上

1. 会員交流推進、各種共済・保険制度運用、経営者・従業員健康増進事業の拡充等福利厚生事業の強化、ならびにその他経営全般に係る総合的な会員サービスの一層の充実に取り組み、会員事業所に密着した事業を展開する。
2. 会員交流の推進とともに、会報・Webサイト・メールマガジンおよび地域メディアを活用した情報提供・発信サービスを強化する。会員事業所のサービス活用事例とともに新たな挑戦に取り組む会員企業を積極的に紹介することで、会員の事業参画意識ならびに非会員の加入意欲向上を高める。

## 3) 組織強化と要望・提言活動の実施

1. 部会・委員会・研究会活動を通じて会員の声を集約・精査し、中小企業対策、景気・雇用対策、税制改正、産業基盤整備、経済の国際化対応等その実現に向けた提案力を強化する。
- 新 2. 組織を健全かつ有効・効率的に運営するよう各業務所定基準を標準化するとともに、コンプライアンス推進機関を設置し適正な業務運営の仕組みをつくる。

＝組織強化＝

- 国、愛知県、岡崎市など行政機関ならびに岡崎市六ツ美商工会、岡崎市ぬかた商工会等市内経済団体との積極的な意見交換、連携事業の実施
  - 会員・特定商工業者法定台帳ならびに任意台帳の作成、適正な管理、運用
  - 会員に関する慶弔、顕彰・表彰事業の拡充
  - 2020年の岡崎商工業のあるべき姿を描いた“岡崎2020ビジョン”具現化に向けた取組み
  - 柔軟性を高めた機能的な事務局体制の構築
- 以上のほか本会議所の目的を達成するために必要な事業の実施